



事業シート（概要説明書）

様式1号

① 事業名	広報事業
② 細事業名	「広報かわちながの」発行事業

総合計画体系	章	05自律協働都市	節	01協働
担当部・課	市長公室 広報広聴課		事業開始年度	平成元年度以前
根拠法令				

③ 事業内容 (手段・手法など)	広報紙「広報かわちながの」の作成・発行 ・各部署から出される記事を取りまとめたうえ編集し、毎月1日に発行 ※ページは別紙「様式2号」を参照 ・編集には専用の編集ソフトなどを使用 (パソコンで編集) ・必要に応じインタビューや写真撮影などの取材も行う ※印刷業務と市内各戸への配送業務は、委託により行っている。			
④ 目的 (何のために)	市政情報を迅速・正確に伝え、市と市民の間により良い相互理解と協力関係を築き、市政の円滑な運営を行うため			
⑤ 対象及び人数 (誰・何を対象に)	河内長野市民			
⑥ 現在の実施方法	職員が直接実施 (詳細: )			
⑦ コスト	平成23年度予算	直接経費(A)の内訳		
	直接経費 (A)	19,541 千円	コラム原稿執筆者謝礼60千円、 消耗品費200千円、 印刷製本費13,192千円(広報紙印刷13,048,128円、送付用封筒43,000円、現像料100,000円)、 カメラ等修繕費60千円、 広報紙配送委託料5,398千円、 使用料及び賃借料589千円(DTP賃借料580,140円、テレビ受信料7,455円)、 日本広報協会負担金42千円	
	人件費 (B) ※ (C)+(E)	27,399 千円	内 訳	担当正職員:概算人件費(C) (H22決算平均給与8,260千円×従事職員数) 24,780 千円 従事職員数(D) 3 人 臨時職員他(嘱託・アルバイト)人件費(E) 2,619 千円 従事職員数(F) 1 人
	総コスト (A) + (B)	46,940 千円	財源内訳 (収入) 国・府からの補助金等 0円 使用料・手数料 0円 一般財源(市債含む) 46940千円 その他 0円	
⑧ 対象事業の抽出の視点 (選考優先順位)	◎ 積極的に市民の意見を取り入れたい事業 ◎ 市単独事業			

⑨ 目標 (目指すところ) ※より具体的に記入	市政情報をより分かりやすく市民に伝えることができる広報紙、市民参加型の広報紙をめざす。	
⑩ 事業の現状	広報紙は、各部署から出される記事を取りまとめたうえ編集し、毎月1日に発行している。編集にあたっては、行政用語などはなるべく使わず平易な言葉で分かりやすい文章とするほか、写真や図、イラストなどを効果的に配置し、読みやすい紙面となるよう配慮している。また、特集記事などでは、市民へのインタビュー記事を掲載するなど、市民参加の紙面になるよう心がけている。	
⑪ 目標と現状の差 (課題) ⑨-⑩	掲載する情報量が増加していることから、写真などの配置やきめ細かな内容説明、充実した特集記事の紙面展開などが難しくなる場合がある。	
⑫ 解決策と論点 (⑪の課題の解決策と問題点)	市側の事前論点 【解決策】 ①ページ数を増やす ②業務のアウトソーシング ③専門員の配置 ④紙面のカラーページを増やす 【論点】 ①特集をはじめとする掲載記事を充実するため、平成23年度は、年度内に発行できるページ数を増加する予算額とした。 ②行政情報を市民に分かりやすく提供するためには、行政の制度や組織などについて十分理解していることが必要となる。また、記事の作成過程で、担当部署との綿密な調整なども行わなければならない。したがって、広報発行業務そのものを業務委託することはできないと考える。 ③より見やすく分かりやすい紙面構成とするため、レイアウト作業などについて、業務委託なども含めて検討を行った。その結果、専門性の高い技術を有した嘱託職員を配置することとし、平成23年度から嘱託職員を1人配置した。 ④検討の結果、費用が高額となるため実施は困難と考える。	最終論点 ※ 事前概要説明会開催後に記入

## 【広報かわちながの発行事業】

### ■仕様など

名称	広報かわちながの
発行	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月1日発行</li> <li>・A4版、基本ページ数は36ページ</li> <li>・カラー4ページ、その他は2色刷り</li> </ul> <p>《平成22年度発行実績》</p> <p>発行部数 毎月48,000部</p> <p>発行単価 40ページ=29.8円…2回発行 36ページ=20.56円…8回発行 32ページ=22.3円…2回発行</p>
配布	<ul style="list-style-type: none"> <li>・配布先は市内全世帯、事業所</li> <li>・発行日を含む3日間（発行日前々日、前日、当日）で委託業者が配布</li> <li>・配送料=9.45円/部</li> <li>・毎月約4万7千部配送</li> </ul>
広告	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成17年12月号から広告を掲載</li> <li>・平成22年度広告収入=1,582,350円</li> </ul>
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市ホームページにPDF版を掲載</li> </ul>

### ■平成22年度の主な掲載記事

- 特集 おおむね4ページ以上の紙面を使用し、重要政策などの情報を発信
  - ▽7月号=部長マニフェスト、9月号=がん検診について、12月号=平成21年度決算、4月号=平成23年度予算
- 今月の焦点 市民生活に影響の大きい行政情報などを発信
  - ▽6月号=ヒブワクチン予防接種の費用助成、9月号=国勢調査、10月号=「奥河内」構想、12月号=救急あんしんセンターおおさか、3月号=新婚世帯家賃・持家取得補助制度



▲平成22年9月号「特集」



▲平成23年4月号「特集」



▶平成22年6月号「今月の焦点」

●フォト特集 カラー紙面を使用し、大規模のイベントや市出身の著名人（スポーツ選手など）の活躍などを写真で紹介

▽6月号＝市民まつり、7月号＝プロテニス選手の辻佳奈美さん、11月号＝かわちながの世界民族音楽祭、12月号＝烏帽子形城址での模擬合戦

●その他

▽教育立市宣言に基づき教育をテーマにした情報を発信する「教育立市宣言シリーズ」

▽高野街道の歴史や見どころを紹介する「高野街道を歩く」 など

▶平成22年7月号「フォト特集」



▲平成22年12月号「フォト特集」



▲平成22年12月号「教育立市宣言シリーズ」

## ■広報紙コンクールなどでの評価

●全国広報コンクール（社団法人日本広報協会主催）

▽平成13年…写真の部（1枚写真）入選5席

▽平成20年…写真の部（組み写真）入選1席

●近畿市町村広報紙コンクール（毎日新聞社ほか主催）

▽平成18年度…最優秀賞

▽平成14・16年度…優秀賞

▽平成13・15・17・19・21・22年度…優良賞



▲近畿市町村広報紙コンクール最優秀賞作品



▲全国広報コンクール写真の部（組み写真）入選作品